

# 社会・労働関係文献月録

- ・分類表は2005年12月号に掲載されています。
- ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
- ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail 可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引させていただきます。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305  
東京都町田市相原町4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2012.12.1～2012.12.31受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)  
\*印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

## I 理論・一般

### 0. 総記

特集 「新たな豊かさ」を考える 「成長」か「脱成長」か 「新しい豊かさ」について (盛山和夫) 思想としての脱成長 (中野佳裕) 戦後日本における経済成長の批判的検証 (高橋伸彰)		連合総研レポートDIO	269	12. 3
* 自由と公共性	小野塚知二編著	日本経済評論社	B6.313	09. 6
* 中国系ニューカマー高校生の異文化適応	趙 衛国	御茶の水書房	A5.273	10.10
* リスクの経済思想	酒井泰弘	ミネルヴァ書房	A5.280	10. 4
* マックス・ウェーバーの社会学	牧野雅彦	ミネルヴァ書房	B6.258	11. 1
* ルドルフ・ヒルファディング	上条 勇	御茶の水書房	A5.417	11. 7
* 相互扶助再論	ビョートル・クロボトキン著 大窪一志訳	同時代社	B6.297	12.10
* 宮本顕治著作集 第1～3巻	宮本顕治	新日本出版社	B6.404～B6.493	12.7～12.11
* 立命館の再生を願って	鈴木 元	風涛社	B6.310	12. 2
* フィールドから考える地域環境	小島聡、西城戸誠編著	ミネルヴァ書房	A5.293	12. 4
* 市場社会と人間の自由	カール・ポランニー著 若菜みどり他訳	大月書店	B6.372	12. 5
* 社会学をいかに学ぶか	船橋晴俊	弘文堂	B6.158	12. 7
* 専守防衛克服の戦略	樋渡由美	ミネルヴァ書房	B6.327	12. 7
* 大震災日本列島が揺れた	仕事への架け橋編 まど・みちお画	小峰書店	B6.292	12. 7
* 共に生きる	塩原良和	弘文堂	B6.165	12. 7
* 「本当のこと」を伝えない日本の新聞	マーティン・ファクラー	双葉社	B40.22	11.2. 7
* マイナンバーは監視の番号	やぶれっ!住基ネット市民行動	緑風出版	B6.272	12. 7
* 資本主義終焉の実相	松平直彦	同時代社	B6.256	12. 8
* 未来のための直接行動		三一書房	B6.221	12. 8
* 貨幣経済と資本蓄積の理論	石倉雅男	大月書店	A5.318	12. 9
* 戦争を取材する	山本美香	講談社	B6.190	12. 9
* ぼくの村は戦場だった。	山本美香	マガジンハウス	B6.255	12. 9

### 1. ジェンダー・フェミニズム・女性論

再生産労働概念の再検討：構造調整プログラムを中心に	伊田久美子	女性学研究 (大阪府立大)	19	12. 3
デンマーク国立社会研究所 「デンマークにおけるDV被害女性のためのシェルター」(1)				
	翻訳：吉中季子	名寄市立大学紀要	6	12. 3
教育レベルと労働参加の乖離要因	太田まさこ	アジア女性研究	21	12. 3
* 「シングル」で生きる	椎野若菜編	御茶の水書房	B6.251	10.10

*社会運動の戸惑い	山口智美, 斉藤正美, 荻上チキ	勁草書房	B6.397	12.10
*福祉社会の行方とジェンダー	杉本貴代栄	勁草書房	A5.212	12.10
*フランス女性はなぜ結婚しないで子どもを産むのか	井上たか子編著	勁草書房	B6.227	12.10
*めんどりの声 2	西山喜久子	ドメス出版	A5.529	12.7
<b>2. 労働論</b>				
サービス生産(労働)過程の特性	斎藤重雄	佐賀大学経済論集	44-5	12.3
接客サービス労働の諸問題	鈴木和雄	佐賀大学経済論集	44-5	12.3
「第3次産業のすべての労働は価値を生む」とみることが合理的である	小谷 崇	佐賀大学経済論集	44-5	12.3
*時間・労働・支配	モイシェ・ポストン著 白井聡, 野尻英一監訳	筑摩書房	A5.682	12.8
*ワーク・シフト	リンダ・グラットン著 池村千秋訳	プレジデント社	B6.412	12.8
*私たちはなぜ働くのか	佐々木隆治	旬報社	B6.199	12.9
<b>3. 労使(資)関係論</b>				
F. テイラーの科学的管理法における労使間の協調の形成策について	鄒 晓凡	経済科学通信	128	12.4
自動織機導入に対する日英米労使の対応の比較分析	大野 威	労働社会学研究	13	12.3
<b>6. 社会政策論</b>				
*地域通貨を活用したコミュニティ・ドックによる地域社会の活性化	西部忠他	全国勤労者福祉・共済振興協会	A4.204	12.10
<b>7. 社会保障論</b>				
特集 社会保障		人権21	217	12.4
「権利としての社会保障」を取り戻すたかいを(相野谷安孝) 看護師の働き方が変わるとき!(福田幸恵) これで「コンクリートから人へ」なのか!?(田川英信) 社会保障の拡充と財源問題(山家悠紀夫)				
*タイの医療福祉制度改革	河森正人	御茶の水書房	A5.221	09.10
*新たなリスクと社会保障	井堀利宏, 金子能宏, 野口晴子編	東京大学出版会	A5.332	12.10
<b>8. 社会福祉論</b>				
ソーシャルワークの機能に関する実践的考察	松岡是伸 小山菜生子	名寄市立大学紀要	6	12.3
ソーシャルワークにおける自己決定原理の考察	石川時子	社会福祉(日本女子大)	52	12.3
*インドネシアの地域保健活動と「開発の時代」	齊藤綾美	御茶の水書房	A5.415	09.9
*コトラーソーシャル・マーケティング	フィリップ・コトラー, ナンシー・R. リー著 塚本一郎監訳	丸善	B6.457	10.1
*福祉政策の社会学	三重野卓	ミネルヴェア書房	A5.283	10.3
<b>10. 労働科学, 人間工学</b>				
リスクテイキング行動尺度の信頼性・妥当性の再検討	森泉慎吾, 白井伸之介	労働科学	87-6	11.12
<b>11. 職業教育・訓練論</b>				
少子高齢化とビジネス教育のリスク管理	中澤興起	国府台経済研究(千葉商科大)	22-1	12.3

## II 労働問題

<b>20. 総記</b>				
良質な雇用のために	和田 肇	月刊全労連	181	12.3
特集 キャリア形成と自立に向けた課題 若年・一人親・ミドル層への支援		ビジネス・レーパー・トレンド	446	12.5
シングルマザーの就業と経済的自立(1)(周 燕飛) 若者の自尊感情と若年キャリアガイダンスの今後のあり方(下村英雄)				
<b>21. 雇用・労働市場</b>				
短時間労働者適用拡大の疑問	江口隆裕	週刊社会保障	2678	12.5.21
特集 震災と雇用		日本労働研究雑誌	622	12.5
阪神・淡路大震災による被災地域の労働市場へのインパクト(大竹文雄, 奥山尚子, 佐々木勝, 安井健悟) 大				

震災で東北3県の人口と労働市場はどう変わるか(周 燕飛) 震災が労働市場にあたえた影響(樋口美雄, 乾友彦, 細井俊明, 高部勲, 川上淳之) 震災対策にみる雇用政策の未来(玄田有史) 東日本大震災とこれからの労働法(野川 忍)					
* 竹中恵美子著作集 1	竹中恵美子	明石書店	A5.338	12.10	
<b>22. 労働条件</b>					
特集 タクシー労働者の労働条件 規制緩和路線の果てに		労働法律旬報	1766	12.4.下旬	
タクシー産業における規制緩和路線の破綻(川村雅則) タクシー運転手の労働時間と賃金計算上の問題点(平澤卓人) 未払賃金(最低賃金および割増賃金) 請求事件の報告(佐藤真理) タクシー乗務員の客待ち待機時間の労基法上の労働時間性(玉木正明, 今朝丸貴) タクシー労働者の現状(菊池和彦)					
* サービス労働のあり方と多様化する働き方	片桐雅隆編	千葉大学大学院人文社会科学研究所	A4.73	12. 2	
* NPO法人で働く	小堂敏郎	べりかん社	B6.138	12. 8	
<b>23. 賃金問題</b>					
* ルボ賃金差別	竹信三恵子	筑摩書房	B40.222	12. 4	
<b>24. 労働時間</b>					
正規雇用者における平日の労働時間と休息时间	水野谷武志	季刊北海学園大学経済論集	59-4	12. 3	
教員の長時間労働の実態と抜本的な改善をもとめる全教のとりくみ		米田雅幸 月刊全労連	181	12. 3	
労働者のウェルビーイングに対する労働時間の影響	山本圭三	労働社会学研究	13	12. 3	
* 残業	鴨田哲郎	中央経済社	A5.193	12. 6	
<b>25. ホワイトカラー労働</b>					
* 職場のメンタルヘルス	藤本 修	ミネルヴァ書房	B6.204	12. 6	
* ホワイトカラー労働市場と学歴	松尾孝一	学文社	A5.242	12. 9	
<b>26. パート・派遣労働</b>					
闘わずして勝利なし—職場での苦闘	水野彩子	月刊労働運動	261	11.12	
非正規社員の正社員化と均等待遇を求めて	今井春繁	月刊全労連	181	12. 3	
非正規問題への3つの挑戦	鈴木藏人	月刊全労連	181	12. 3	
ディーセント・ワークと非正規分野の運動前進めざして(報告)	(嘉満智子)	月刊全労連	182	12. 4	
パートタイマーに対する被用者保険適用基準の差別的構造	川崎航史郎	龍谷法学	44-2	11. 9	
* 非正規公務員	上林陽治	日本評論社	B6.299	12. 9	
<b>28. 女性労働</b>					
青年との団結で、未来は拓ける!	大谷京子	月刊労働運動	260	11.11	
「職務命令」で教育ができるか	小原真喜子	月刊労働運動	264	12. 3	
働く女性からみた中小企業	深沼光, 野中卓人	日本政策金融公庫調査月報	44	12. 5	
安心して産みたい(2)	小林美希	連合	25-1	12. 4	
* 長期勤続女性の活用に関する心理学的研究	渡邊祐子	いなほ書房(発売:星雲社)	A5.246	12. 6	
* 妻が再就職するとき	大沢真知子, 鈴木陽子	NTT出版	B6.292	12. 8	
* 女性就業と生活空間	由井義通編著	明石書店	A5.262	12. 9	
<b>30. 若年労働</b>					
新規大卒労働市場における大学間格差	松尾孝一	経済研究(青山学院大)	4	12. 3	
大学生における親との関係と職業未決定および就活不安との関連	鹿内啓子	北星学園大学文学部北星論集	49-1	12. 3	
特集 若年非正規雇用における問題点とその対応		労働調査	507	12. 4	
若者のキャリアと非典型雇用から正社員への移行(小杉礼子) 若年非正規雇用問題の焦点(今野晴貴) 若年者の就労支援の現状と課題(駒井 卓) 学びのセーフティネットとしての普通職業教育のとりくみ(成田恭子) 若年非正規雇用の増加とその背景(阿部正浩)					
* 教育における包摂と排除	稲垣恭子編著	明石書店	B6.189	12.10	
* 「東京」に出る若者たち	石黒格, 李永俊, 杉浦裕晃, 山口恵子	ミネルヴァ書房	B6.287	12. 9	
<b>31. 中高年労働</b>					
ミドルからのキャリア開発(インタビュー)	(今野能志)	エルダー	34-5	12. 5	

<b>32. 障害者労働</b>				
韓国の知的障害者の社会的企業の現状と課題	宋 福姫	社会福祉学研究（日本福祉大）	7	12. 3
* 障害者の福祉的就労の現状と展望	松井亮輔, 岩田克彦編	中央法規出版	A5.356	11.11
* 日本発共生・共働の社会的企業	共同連編	現代書館	B6.238	12. 9
<b>33. 外国人労働</b>				
皆勤手当カット撤廃, 労災休業100%補償など獲得	藤田弘起	月刊全労連	176	12.10
「奴隷のように働かされる」研修・実習制度は即刻廃止せよ	森口英昭	月刊全労連	176	12.10
* 外国人の人権	関東弁護士会連合会編	明石書店	A5.378	12.10
<b>35. 労災, 職業病, 健康問題</b>				
精神疾患の労災認定と企業の安全配慮義務	安西 愈	季刊ろうさい	13	12.春
短期間で画期的な「過労死認定」を実現	中野宏之	月刊全労連	182	12. 4
特集 震災と組合・職場のケア		連合総研レポートDIO	268	12. 2
震災後の岩教組青年部の取り組み（佐藤 浩）勤労者のメンタルヘルスの実態と職場の対応（今井保次, 飯田進一郎）被災自治体職員に対するメンタルケア（西田一美）				
<b>36. ハラスメント</b>				
支店長によるパワハラを告発し職場を改善	福井悦雄	月刊全労連	183	12. 5
<b>37. 勤労者意識</b>				
「ワーカー増やします」「時給20円上げます」	芳野 孝	月刊全労連	181	12. 3
<b>38. 生活問題</b>				
震災・原発事故とジェンダー・労働法から見た社会のありかた	家田愛子	月刊全労連	176	12.10
大震災と原発事故一何を学ぶか	立石雅昭	月刊全労連	176	12.10
「つましくとも安心して暮らせる社会」をつくろう	牧野富夫	月刊全労連	176	12.10

### III 労働運動

<b>40. 総 記</b>				
特集 労働組合に対する規制・弾圧		季刊労働者の権利	294	12.4Spring
労働組合に対する規制・弾圧（大山弘通）北港観光バス・街宣活動禁止仮処分事件（西川大史）川口学園街宣禁止等事件（中川勝之）労使交渉の際の言動を「強要罪」とした組合弾圧事案（岡部玲子）				
労働運動の社会的役割と今日的課題	五十嵐仁	月刊全労連	182	12. 4
特集 労使関係の変化と労働組合法の課題		日本労働法学会誌	119	12. 5
コミュニティ・ユニオンと労働組合法理（報告）（名古道功）集团的労働法における労働者像（報告）（皆川宏之）労働組合法上の使用者概念と団交事項（報告）（木南直之）日本の企業別組合をどう認識するか（報告）（久本憲夫）個別的労働関係法における労働組合の意義と機能（報告）（奥田香子）				
<b>41. 労働組合・運動論</b>				
階級的労働運動の原点から11月労働者集会を徹底的に総括し、新たな闘いを始め直す決意を打ち固めよう				
	田中康宏	月刊労働運動	261	11.12
国際連帯の前進と課題	小島江里子	月刊労働運動	261	11.12
「仲間の命を守るのが労働組合だ」	仙台市役所, 動労千葉を支援する会	月刊労働運動	261	11.12
全国で闘う労組青年部運動を！	赤羽進彦	月刊労働運動	262	12. 1
どのような団結をつくっていくのか 階級的労働運動の実践的教訓を学ぼう				
	動労千葉を支援する会	月刊労働運動	264	12. 3
結成20年, いまこそ労働組合を基軸に, 帝国主義を打倒する反戦闘争を強靱に構築しよう				
	北島邦彦	月刊労働運動	265	12. 4
労働組合旗が林立した3・11福島1万6千人の大結集から, すべての怒りを資本との死闘へ！				
	佐藤賢一	月刊労働運動	265	12. 4
建築労組青年部のドラスティックな仲間ふやし	宮川巧成	月刊全労連	182	12. 4
多忙化のなか分会活動の活性化に取り組んで	佐竹葉子	月刊全労連	182	12. 4
みんなで動く, 元気な組合へ向って（報告）	森上恵子	月刊全労連	182	12. 4

労働者医療機関における労働争議の展開	杉村めぐる	労働社会学研究	13	12. 3
* 産業別労働組合の組織と機能	岩崎馨編著	日本生産性本部生産性労働情報センター	A5.145	12.10
* 労働運動の変革をめざす全国討論集会	労働運動の変革をめざす全国討論集会連絡事務局		A5.211	12. 8
* 労働組合の結成・運営	君和田伸仁	中央経済社	A5.200	12. 9
<b>43. 地域別, 産業別共闘</b>				
派遣法体制を撃つショーワの闘い	田畑典保	月刊労働運動	262	12. 1
「個人情報保護法」を口実に合同労組を否定！労組解体攻撃に立ち向かい、必ず勝利する	永野佳世子	月刊労働運動	264	12. 3
第19回定期全国総会を徳島で開催	飯田英貴, 入江史郎, 荒木淳他	月刊労働運動	264	12. 3
三菱重工の社会的責任求め中小企業100社訪問	山本邦夫	月刊全労連	176	11.10
「あったか村」相談会が作り出したネットワーク	田口朝光	月刊全労連	181	12. 3
原発ゼロへ 佐久で広がる共同	柏木慶治	月刊全労連	181	12. 3
被災地に労働生活相談所を開設	伊藤尚生	月刊全労連	182	12. 4
地域医療を守りたい	室伏雄二	月刊全労連	183	12. 5
<b>44. 単産, 単組</b>				
交流センター運動の課題とス労自主の立場	入江史郎	月刊労働運動	260	11.11
鈴木コンクリート工業分会は、人間としての誇りをかけて徹底的に闘う！	吉本伸幸	月刊労働運動	260	11.11
3・11情勢下で5つの新たな分会が誕生	東海合同労組	月刊労働運動	261	11.12
2・5 徳島刑務所包囲闘争を闘って	元木美起子	月刊労働運動	265	12. 4
最賃改善と結び付けパート全員加入, ユニオンショップへ	山本浩子	月刊全労連	182	12. 4
「労働組合の価値を高めていこう！」	会田 仁	月刊全労連	182	12. 4
全国でキラリ働き女子つながる中！（4）	上山智美	連合	25-1	12. 4
* 郵便創業150年目の再生		JP総合研究所	A4.80	12.10
* 日立製作所労働組合単一化四十年史				
「日立製作所労働組合単一化四十年史」編集委員会編		日立製作所労働組合	B5.250	12. 6
<b>45. 団体交渉, 労働協約</b>				
特集 消防職員の団結権		労働法律旬報	1765	12.4.下旬
東備消防職員協議会・妨害差止め等請求事件（近藤幸夫）消防職員の団結権問題の動向（松尾邦之）				
<b>46. 賃金闘争（含 生活改善闘争）</b>				
新たな変化を作り出す春闘に	大黒作治	月刊全労連	181	12. 3
がれき処理費用の負担と運搬コストを国に明示させ、適正な単価・労賃の実現めざす	廣瀬 肇	月刊全労連	181	12. 3
経団連『2012年版・経営労働政策委員会報告』批判	牧野富夫	月刊全労連	181	12. 3
自治体最賃引き上げと公契約適正化に力を発揮した自治体キャラバン	影山政行	月刊全労連	181	12. 3
本気でたたかうとは、本気で春闘を準備すること	高田 均	月刊全労連	182	12. 4
特集 一・二春闘総括から今後の課題を探る		社会主義	600	12. 6
連合一・二春闘中間総括を検証する（近江 守）一步を踏み出したJP労組の一・二春闘（根岸 均）働く者が企業存続の調整弁か（小池泰博）独立行政法人下における職場改善の闘い（佐藤 肇）地方連合春闘の取り組みと課題（高橋俊夫）				
<b>48. リストラ・雇用対策</b>				
定年後の労働者の生活を奪う再任用（再雇用）雇い止め反対を全国で闘おう				
新潟県労働組合交流センター		月刊労働運動	260	11.11
12・22「鈴コン闘争勝利！総決起集会」への大結集を！				
一般合同労働組合東京西部ユニオン		月刊労働運動	261	11.12
医療事故闘争を闘ってつかんだこと	徳永健生	月刊労働運動	261	11.12
JRグリーンスタッフの「雇い止め解雇絶対反対・契約社員制度撤廃」を闘いぬぎ、国労を甦らせよう				
飯田英貴		月刊労働運動	262	12. 1

4・1 全面外注化を阻止し、組織拡大へ ジェコー資本包囲弾劾闘争への参加を	清水 匠	月刊労働運動	264	12. 3
ジェコー期間従業員解雇撤回闘争を支援する会		月刊労働運動	264	12. 3
3・7 不当判決を弾劾し控訴審へ 外注化と強制出向に徹底抗戦し、組織拡大へ！いまこそ闘う労働組合の再生を！	小泉義秀	月刊労働運動	265	12. 4
	田中康宏	月刊労働運動	265	12. 4
郵政大リストラと職場から対決し、職場支配権を取り戻そう！				
銀座郵便局「だんけつ」編集委員会		月刊労働運動	265	12. 4
特集 Unemployment and its detrimental effects		Japan labor review	9-2	12.Spring
Changes in family life resulting from the unemployment of the husband (Akane Murakami)		Legal benefits system for		
retirement risk in Japan (Yasuyuki Konishi)		The psychological impact of job loss in Japan after the “Lehman Shock”		
(Susumu Hirokawa)		Recession, unemployment, and suicide in Japan (Joe Chen/Yun Cheong Choi/Kota Mori/Yasuyuki		
Sawada/Saki Sugano)				
アルバイト100人の雇い止めを撤回	蔵内伸一	月刊全労連	181	12. 3
5年ぶりに調理員の正規採用を勝ち取る	南 知子	月刊全労連	182	12. 4
<b>49. 権利闘争</b>				
3・11情勢下で闘われる国労5・27臨大闘争弾圧裁判闘争に勝利する 青年労働者との団結にかけて組合組織の総力で闘い抜いてきた動労水戸闘争	富田益行	月刊労働運動	260	11.11
	辻川慎一	月刊労働運動	260	11.11
控訴審勝利判決を武器に業績評価制度廃止へ				
東京労組交流センター教育労働者部会		月刊労働運動	261	11.12
国鉄軸に切り開かれた2011年闘争の核心的地平をつかみきり、すべての産別・職場で階級的労働運動の構想と実践を！	辻川慎一	月刊労働運動	262	12. 1
鈴コンのように闘い、職場に団結をつくろう	奈良桃子	月刊労働運動	262	12. 1
3・18全国総決起集会への総結集を！	灰垣美佐子	月刊労働運動	264	12. 3
われわれの時代が来た！2012年階級決戦の成否をかけて国鉄決戦に勝利する！				
	吉野元久	月刊労働運動	264	12. 3
尼崎事故7周年弾劾！4・21全国総決起集会への参加と賛同を訴えます		月刊労働運動	265	12. 4
国鉄闘争全国運動と職場闘争で青年部を建設し、労働組合を復権しよう				
全国労働組合交流センター青年部		月刊労働運動	265	12. 4
「日の丸・君が代」強制絶対反対を貫く！				
関西労働組合交流センター教育労働者部会		月刊労働運動	265	12. 4
大阪「春の陣」(橋下「独裁」とたたかい)	小田川義和	月刊全労連	182	12. 4
規制緩和後の実態とたたかいを可視化	松任正博	月刊全労連	182	12. 4
介護職場で増える労働相談	小野巨樹	月刊全労連	183	12. 5
<b>51. 教育文化宣伝活動</b>				
動労千葉労働学校で学ぼう！		月刊労働運動	261~265	11.12~12. 4
労働組合講座で自ら学び企画し吸収する	藤原佳子	月刊全労連	182	12. 4
*働き、書いた 図録		北九州市立文学館	B5.63	12.10
<b>52. 労働組合と政治</b>				
橋下・大阪「職員・教育基本条例案」粉碎！				
関西労組交流センター、自治体労働者部会、教育労働者部会		月刊労働運動	260	11.11
「大阪都構想」は道州制・「復興特区」攻撃、民営化＝公務員首切り攻撃だ！				
	赤田由行	月刊労働運動	262	12. 1
相互扶助・社会的連帯の再構築へ—大阪高教組の闘い	中河由希夫	労働運動研究	31	12. 4
*「連合」をぶっ潰せ！	安東 幹	日新報道	B6.279	12. 9
<b>53. 労働組合と社会問題、社会運動</b>				
沖縄情勢の核心と11月労働者集会の総括	柿本博人	月刊労働運動	261	11.12

国鉄闘争全国運動と反原発闘争で12月闘争を闘いぬぎ、2012年徳島全国総会へ

	羽廣 憲	月刊労働運動	261	11.12
2月徳島刑務所包囲闘争に立とう！	星野暁子	月刊労働運動	262	12. 1
支部・分会から「絶対反対」「白紙撤回」の声を！				
	神奈川県労働組合交流センター自治体労働者部会	月刊労働運動	265	12. 4
特集 「復帰」40年 5・12～14沖縄闘争へ		月刊労働運動	265	12. 4
「復帰」40年 5・12沖縄集會に結集しよう！（柿本博人）9割契約社員の外注職場の組合結成が職場に革命を起こした（富田 晋）基地労働者の7.8%賃金カット絶対反対！（沖縄労働組合交流センター沖縄合同労働組合協議会）				
21基の原発にはさまれて	樽松佐一	月刊全労連	176	12.10
脱原発、反原発の市民グループの幅広い共同を今こそ！	門馬睦男	月刊全労連	176	12.10
福井県若狭原発の廃炉をめざすとくみ	岩橋祐治	月刊全労連	176	12.10
福島県原発事故に対する取り組み	斎藤富春	月刊全労連	176	12.10
原発事故収束宣言とはほど遠い、問題山積みの福島でのたたかい	斎藤富春	月刊全労連	181	12. 3
不十分な支援で復旧・復興は立ち遅れ、雇用・生活再建へたたかう	鎌内秀穂	月刊全労連	181	12. 3
本格的な冬を迎え、「医・職・住・学」の視点を基本にたたかう	中村 健	月刊全労連	181	12. 3
大震災被災地における雇用状況と改善のたたかい	鈴木一利	月刊全労連	183	12. 5
*TPPと労働者、労働組合	萩原伸次郎	本の泉社	A5.63	12. 5

#### IV 経営労務

<b>61. 人事・労務管理</b>				
特集 人材開発部門の仕事を見直す		企業と人材	991	12. 5
経営と現場をつなぐ人材育成のプロフェッショナル組織になる（芳澤宏明）事業成果に貢献する人材開発部門になる（鹿野尚登）				
医療人材の確保・育成の課題（Ⅱ）（報告）	連合総研	連合総研レポートDIO	269	12. 3
起きる前に手を打つ労働紛争予防ポイント	野口 大	労働法学研究会報	2524	12.5. 1
*人材活用進化論	佐藤博樹	日本経済新聞出版社	A5.306	12. 5
*優良企業の人事・労務管理	下田直人	PHP研究所	B40.267	12. 7
<b>62. 賃金管理</b>				
定額残業手当の諸問題と適正な運用について	向井 蘭	労働法学研究会報	2524	12.5. 1
<b>64. 定年制、退職金、企業年金</b>				
厚生年金基金からの事業所脱退について	池田秀雄	企業年金	393	12. 5
<b>66. 教育・訓練</b>				
キャンノンのものづくり人材育成について	野手弘一	産業訓練	675	12. 5
ものづくり企業の人材育成	八幡成美	産業訓練	675	12. 5
特集 組織活性化で会社を元気に		人材教育	281	12. 5
ヨコのつながり×戦略的トップダウンのハイブリッド型組織で組織能力を高める（高木晴夫）学習のあり方を問い直し、組織を活性化する（永野寛子）				
*日本人はなぜ海外で通用しないのか？	森和昭, 田中良和	日経BPコンサルティング	B6.222	12. 5
<b>68. 安全衛生管理</b>				
特集 アスベスト問題		政策科学（立命館大）	別冊	12. 3
インドにおけるアスベスト問題（平岡和久）ドイツにおけるアスベスト問題の現状と歴史的展開（杉本通百則）イギリスにおけるアスベスト対策の状況（石原一彦）カナダにおけるアスベスト産出と健康被害・対策の動向（南慎二郎）建設作業従事者のアスベスト被害とアスベスト建材メーカーの「流通集積型」共同不法行為（松本克美）ベトナムのアスベスト問題（森 裕之）				
運転管理に必要な疾病・薬剤の知識	一杉正仁	労働科学	87-6	11.12
<b>69. 国際経営労務</b>				
*中国・日本の自動車産業サプライヤー・システム	山崎修嗣編	法律文化社	A5.197	10. 4

## V 労働・社会政策

70. 総記			
韓国の少子化と政府の子育て支援政策	裴 海善	アジア女性研究	21 12. 3
特集 子育てフォーラム 新しい地域の再生と子育て支援 被災地でつなぐ輪		協同の発見	237 12. 4
新しい地域の再生と子育て支援（講演）（汐見稔幸）いのちが輝くまちづくりと協同、労働の未来（パネルディスカッション）（コーディネーター：片岡輝 コメントーター：汐見稔幸 加藤彰彦 パネリスト：松本哲中谷里美 田中羊子）ワーカーズコープの子育て（大田 堯）			
ドイツにおける「ワーキングプア」をめぐる議論—「上乗せ受給」への認識と政策対応			
	森 周子	佐賀大学経済論集	44-4 12. 3
特集 東アジアの福祉システム：所得保障と雇用保障		社会科学研究（東京大）	63-5/6 12. 3
東アジアの生活保障システムをどう考えるか（末廣 昭）タイのプロビデント・ファンドと所得保障（末廣昭）中国都市住民の所得保障（木崎 翠）シンガポールにおける高齢者福祉と施設介護（浜島清史）後発福祉国家における雇用保障政策—韓国の選択（金 成垣）韓国における高齢者の所得保障（株本千鶴）東アジアの多様な労働市場と社会保障（上村泰裕）			
特集 世界に逆行する「置き去り」の貧困		社会保障	442 12. 夏
障害者自立支援法廃止を（福井典子）北海道「孤立死」が語る 行政運営の落とし穴 なぜ救えなかったのか（細川久美子）歯止めがかからない労働者の「貧困化」（本田英治）生活保護見直しと労働・生活への影響（長友薫輝）生存権裁判と憲法25条（井上英夫）世界で「国民の暮らし苦しく富裕層大企業の応分の負担」要求高まる（鍋谷州春）			
* 貧困のダイナミズム	樋口英雄他編	慶応義塾大学出版会	A5.327 10. 6
71. 雇用・労働市場政策			
特集 いまこそ有期労働契約のルールをつくろう！		連合	25-1 12. 4
有期雇用の濫用を防止し安心して働ける雇用社会の再生を（新谷信幸）法制化は時代のニーズ 判例法理上の限界の解決を（毛塚勝利）			
75. 職業教育・訓練政策			
アメリカの大学におけるレイバーセンターの機能	石川公彦	労働法律旬報	1766 12.4. 下旬
76. 社会保障政策			
社会保障の公的負担	前川聡子	セミナー年報（関西大）	11 12. 3
ヨーロッパの医療保障制度と家庭医制度	一圓光彌	セミナー年報（関西大）	11 12. 3
生存権裁判と人権としての社会保障	井上英夫	議会と自治体	169 12. 5
ケアサービスをめぐる池田氏との論争は読者の判断に	結城康博	介護保険情報	13-2 12. 5
地域包括ケア体制をどう構築するのか 東京都国立市と東村山市の取り組みから	山路憲夫	介護保険情報	13-2 12. 5
地域包括ケアの拠点としてのサービス付き高齢者向け住宅の整備と24年度介護報酬改定	狩野信夫	介護保険情報	13-2 12. 5
特集 ベーシック・インカム		経済科学通信	128 12. 4
ベーシック・インカムで問われる現代社会と人間像（成瀬龍夫）生活保護制度の批判的検討試論（橋本慶一）			
特集 これからの介護保険 2012年の介護保険制度改正・報酬改定を踏まえて		月刊福祉	95-7 12. 5
これからの介護保険を考える（インタビュー）（宮嶋俊彦 聞き手：猪熊律子）高齢者の住まいの意義と課題（松岡洋子）			
特集 「社会保障と税」改革の論点と運動		月刊全労連	183 12. 5
暮らしと経済をいかに立て直していくか（山家悠紀夫）国民本位の税制確立でこそ、財政も景気も「健康的」に回復する（田山文武）消費税増税の口実にするな—理念のない「子ども・子育て新システム」（仲野 智）「社会保障と税の一体改革」阻止に向けた県民世論結集の宣伝行動（佐々木滋）全労連「社会保障・税一体改革」関係談話（小田川義和）			
近年登場した新薬の特性と薬剤師業務の在り方（医薬分業の進展も踏まえ）			
	進歩に即応した薬剤師業務研究会	社会保険旬報	2492 12.4.11
地域医療計画のためのNational Database活用の実際（上），（下）	藤森研司，松田晋哉	社会保険旬報	2493, 2494 12.4.21, 12.5. 1



これからの日本の医療制度と家庭医療 (3)	澤 憲明	社会保険旬報	2494	12.5. 1
海外の先進諸国と日本の医療制度の今後	真野俊樹	社会保険旬報	2495	12.5.11
特集 列島分断の一体改革		社会保険	442	12.夏
「一体改革」は「餓死」「孤立死」を加速させる (相野谷安孝) 消費税増税の問題点 (山家悠紀夫) 現役も年金生活者も丸ごと切り捨ての年金改悪 (公文昭夫) とんでもない！子ども・子育て新システム (民谷孝則) 介護報酬改定の内容と問題点 (山平久雄) 共通番号制度と解体される社会保障 (黒田 充)				
行革や景気は前提にあらず	清家 篤	週刊社会保障	2675	12.4.23
社会保障をめぐる現下の状況	武川正吾	週刊社会保障	2675	12.4.23
厚生年金基金とAIJ問題	若杉敬明	週刊社会保障	2676	12.4.30/5. 7
社会保障・税一体改革の評価と今後の課題	駒村康平	週刊社会保障	2676	12.4.30/5. 7
経済誘導で動くか医療再編	川渕孝一	週刊社会保障	2677	12.5.14
サービス付き高齢者向け住宅における契約上の課題	矢田尚子	週刊社会保障	2677	12.5.14
社会保障・税・雇用・成長の一体改革	丸尾直美	週刊社会保障	2678	12.5.21
特集 社会保障・税一体改革に求められる課題		生活経済政策	600	12. 5
税・社会保障の逆機能と打開の道 (大沢真理) 新しい国のかたちにつながる「一体改革」を (宮本太郎)				
国民年金第3号被保険者制度の廃止について	塩田咲子	地域政策研究 (高崎経済大)	14-4	12. 3
特集 児童福祉と法制度		賃金と社会保障	1560	12.4.下旬
児童扶養手当法における併給調整の問題点と課題 (田中明彦) 子ども・子育て新システムと保育所保育 (伊藤周平)				
特集 どう進める？社会保障と税の一体改革		連合	25-1	12. 4
もう先送りは許されない求められる機能強化と安定財源確保 所得再分配機能を強化し現役世代への給付拡大で貧困削減を (大沢真理) 全世代支援型の積極的社会保障政策へ関連法案の確実な成立をめざしていく (菅家功)				
第二のセーフティネットの活用状況と利用者の声 (報告)		連合総研レポートDIO	268	12. 2
<b>77. 社会福祉政策</b>				
介護療養型医療施設の医療ソーシャルワーカーの現状と社会的入院に対する認識				
	田中結香, 望月宗一郎	社会福祉学研究 (日本福祉大)	7	12. 3
北海道歌志内市の生活福祉課題に関する現状分析と今後の課題				
	岡田直人, 杉岡直人, 田辺毅彦他	北星学園大学社会福祉学部北星論集	49	12. 3
特集 子ども・子育て新システムで障害児の保育・療育はどうなる		季刊福祉労働	134	12.Spring
子ども・子育て新システムの概要 (駒村康平) 子育て支援の立場から、子ども・子育て新システムをどう見るか (奥山千鶴子) 子ども・子育て新システムと障害児支援 (柏女霊峰) 保育所の現場から「子ども・子育て新システム」をどうみるか (伊藤克実) 障害のある子の保育の現状と子ども・子育て新システムに対する危惧 (下平良子) こども園における確実な障害児・要保護児童への保育の実施 (寺町東子)				
職業訓練受講拒否を理由とする失業給付の給付制限	丸谷浩介	佐賀大学経済論集	44-4	12. 3
高齢者介護の人間関係がもたらすもの (介護の現場からの報告)				
	阿部陽子	社会福祉 (日本女子大)	52	12. 3
早期療育におけるソーシャルワーク	一瀬早百合	社会福祉 (日本女子大)	52	12. 3
特集 これからの保健予防活動		民医連医療	478	12. 6
保健予防活動をめぐる情勢 (田村昭彦) 健診から地域・職域をどうとらえるか (小林温子) 地域診断をどう実践するか (舟越光彦) 八千穂村におけるヘルスプロモーションの実践, 教訓と課題, 提言 (西垣良夫)				
<b>78. 労働法</b>				
特集 第24回労働法講座		季刊労働者の権利	294	12.4 Spring
解雇・退職をめぐる諸問題 (徳住堅治) 派遣労働者の雇用・権利をめぐる諸問題 (小川英郎) 事例から学ぶセクハラ・パワハラ対応策 (板倉由実)				
「有期契約労働の在り方について (建議)」の問題点等について	今村幸次郎	月刊全労連	182	12. 4
労政審・有期建議について	井上 久	月刊全労連	182	12. 4
パート労働法改正の効果と影響に関する調査研究報告書 (報告)		連合総研	連合総研レポートDIO	268 12. 2

雇用改革の行方～政権交代後の雇用対策を検証する	中野麻美	労働運動研究	31	12. 4
EUにおける経済的自由と労働基本権の相克への一解決案	濱口桂一郎	労働法律旬報	1766	12.4.下旬
*口述労働法入門	小西義博口述	日本生産性本部生産性労働情報センター	A5.194	12.10
*概説 倒産と労働	「倒産と労働」実務研究会編	商事法務	A5.334	12. 7
<b>79. 労働判例</b>				
最新労災判例 (13)	山口浩一郎	季刊ろうさい	13	12.春
業務適性欠く契約社員の雇止めは有効	清水弥生	先見労務管理	1440	12.5.10
特集 障害者の24時間介護を求めた訴訟		賃金と社会保障	1559	12.4.上旬
障害者の自立支援給付に関する二四時間介護義務付けの今後(金川めぐみ) 和歌山二四時間介護訴訟控訴審判決の意義(青木志帆)				
出講契約の更新交渉過程における不法行為の成否	石崎由希子	日本労働法学会誌	119	12. 5
添乗員と事業場外労働のみなし制	阿部未央	日本労働法学会誌	119	12. 5
神戸刑務所(管理栄養士偽装請負)事件	永嶋里枝	労働法律旬報	1766	12.4.下旬
日本航空整理解雇・東京地裁判決について	宮里邦雄	労働法律旬報	1766	12.4.下旬
<b>80. 労働委員会</b>				
労働委員会のあっせんで雇い止め撤回、職場復帰	松本真澄	月刊全労連	182	12. 4

## VI 世界労働

<b>90. 総記</b>				
現代の多国籍企業(座談会)	(小栗崇資 古賀義弘 丸山恵也 友寄英隆)	経済	201	12. 6
世界経済危機と多国籍企業(報告)	(丸山恵也)	経済	201	12. 6
世界を動かす「99%」の運動		月刊全労連	181	12. 3
<b>91. アジア</b>				
海外出稼ぎ女性家事労働者の経済的背景	鹿毛理恵	佐賀大学経済論集	44-3,44-4	11.11,12. 3
中国における農村労働力の就業環境と就業行動	大島一二	桃山学院大学経済経営論集	53-3	12. 2
*東アジア市民社会の展望	田坂敏雄編	御茶の水書房	A5.228	09. 3
<b>92. 中近東</b>				
*東アラブの女性に関する文献解題	高橋理枝編著	アジア経済研究所	B5.283	12. 3
<b>93. ヨーロッパ</b>				
欧州債務危機が深刻化する下で		月刊全労連	182	12. 4
<b>98. 国際労働運動</b>				
世界の労働組合運動と国際枠組み協約	筒井晴彦	経済	201	12. 6
<b>99. ILO, 国際機関</b>				
ILO総会で家事労働条約採択		月刊全労連	176	12.10

## VII 歴史

<b>100. 総記</b>				
*アーサー・シイク 義憤のユダヤ絵師	袖井林二郎	社会評論社	A5.247	07.11
*朝鮮戦争の社会史	金東椿著 金美恵他訳	平凡社	A5.497	08.10
*戦後の「満州」と朝鮮人社会	李 海燕	御茶の水書房	A5.232	09. 9
*第一次世界大戦期のイラン金融	水田正史	ミネルヴェア書房	A5.195	10. 4
*アメリカ1968	土田 宏	中央公論新社	B6.253	12.10
*河上肇博士関係資料目録		河上肇記念会	B5.132	12.10
*教育基本法の社会史	副田義也	有信堂	A5.365	12. 6
*村山知義劇的尖端	岩本憲児編	森話社	B6.411	12. 6
*北一輝	清水 元	日本経済評論社	B6.322	12. 8
*スターリンのジェノサイド	ノーマン・M. ネイマーク著 根岸隆夫訳	みすず書房	B6.192	12. 9

101. 生活・労働史（日本）					
*二つの祖国の狭間に生きる	長谷川暁子	同時代社	B6.331	12. 1	
*地域から歴史をみる		池田孝雄著作集刊行会	A5.391	12.10	
*近代日本のメディアと階層認識	石堂彰彦	吉川弘文館	A5.196	12.11	
*鉄路に響く鉄道工夫アリラン	徐 根植	明石書店	B6.185	12. 5	
*謀略	松本善明	新日本出版社	B6.190	12. 7	
*昭和後期の家族問題	湯沢雍彦	ミネルヴァ書房	B6.378	12. 9	
*石炭の文学史	池田浩士	インパクト出版会	A5.546	12. 9	
104. ジェンダー・フェミニズム・女性史（外国・国際）					
*アジア女性交流史	山崎朋子	岩波書店	B6.483	12.11	
105. 社会事業・慈善事業史					
社会事業の近代化をめぐる東アジア地域の衝突と交流	沈 潔	社会福祉（日本女子大）	52	12. 3	
108. 労働運動史（日本）					
労働運動を語る	清野和彦	聞き手：月刊労働運動編集部	月刊労働運動	262, 263	12.1, 12. 2
*屈せざりし者たち		新井田良子	三一書房	B6.157	12. 7
*団結こそ命、闘いこそ力	大和田委員長追悼集刊行委員会編		三一書房	A5.271	12. 7
*知事と労組			城戸智恵弘	A5.398	12. 8
*近江絹糸「人権争議」はなぜ起きたか	朝倉克己		サンライズ出版	B6.182	12. 9
109. 労働運動史（外国・国際）					
特集 メーデーの歴史		ひろばユニオン	603	12. 5	
8時間労働を	起源は血のゼネスト（ひろばユニオン編集部）	時短いずこ	日本のメーデー（ひろばユニオン編集部）		
メーデー風物詩	すずらんと巨大デモ（山本三春）	訴えるスローガン	「これが最低限だ」（吉田和央）		
盛大な祝日お祭りも大規模デモも（伊藤 武）	熱き一日	闘いとったメーデー	（金 元重）		
112. 諸社会運動史					
医療利用組合運動の連合会組織による統制と保健国策	青木郁夫	阪南論集	社会科学編	47-2	12. 3
*戦後沖縄と米軍基地	平良好利	法政大学出版局	A5.426	12.10	